

新しい保育サポートマガジン ●ポット●

2012
8



増ページ

大特集

トコトコ楽しい運動会

色とりどりの小さな秋壁面



●文例・監修
愛知・明照保育園／中島美奈子
P_115_01～05

9月の挨拶

- 暑い暑いと言っていたのに、朝夕は風の爽やかさを感じます。いつの間にか、赤とんぼの群れ、夕闇の早い訪れなどに秋を迎える準備が始まっている予感がしますね。
- まだまだ暑い日が続きますが、夕方は涼しい日が多くなってきました。秋の訪れを感じるこの頃です。
- プール遊びの最中、とんぼが「仲間に入れて！」と飛んで来るのを見ると、プールの時期もあと少しあと、なんだか寂しくなります。

9月の子どもの姿

- 残り少ない夏をプールや泥んこ遊びで満喫する子どもたち。今年の夏もそろそろ終わりに近づくと、名残惜しい気がしますね。
- だんだんおしゃべりが上手になり、簡単な言葉で友達とやりとりができるようになります。「椅子とりゲーム」「かごめかごめ」などの集団遊びも、みんなで楽しんでいます。
- 友達同士で顔を見合わせて笑ったり、動きをまねしてみたりと、友達との関わりも少しずつ増えてきました。

運動会

- 子どもたちは運動会に向かってまっしぐら。リズムに合わせて思い思いに体を動かして、「せんせー、みてみて！」と、毎日少しずついろいろなことができるようになっています。
- 運動会が近づき、朝の登園からお帰りまで元気いっぱいでお過ごしています。当日は、子どもたちが大好きな保護者の声と笑顔で「がんばってね！」と送り出してくださいね。
- 運動会当日はもちろん、毎日必ず朝ごはんを食べましょう。体を動かすためのエネルギー源になります。

防災の日

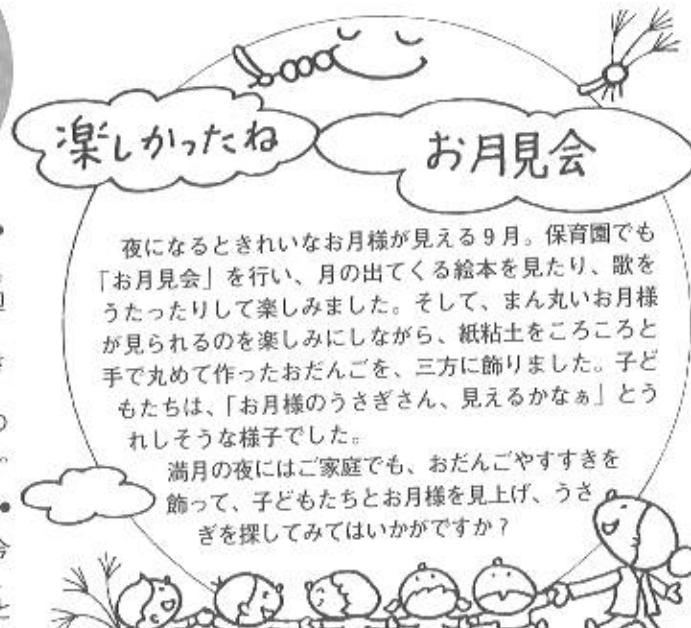
- 「火事のとき」「地震のとき」にはどうやって身を守るのか、どこへ避難したらよいのかを、ご家族でも話し合っておきましょう。
- 9月1日に、市の防災訓練の一環として、地震・津波それぞれのサイレンが鳴ります。災害に備えて聞き分けられるようにしておきましょう。
- 9月1日は「防災の日」です。いざというときのことを家族で考える機会にしてはいかがでしょうか。

敬老参覗

- 日には、おじいちゃんやおばあちゃん方を園にご招待して、みんなで楽しい時間を過ごせるよう準備しています。
- おじいちゃんやおばあちゃんが近くにいらっしゃらないご家庭もあるかと思います。この日はみんなのおじいちゃん、おばあちゃんになって、たくさんの園児と関わってもらえたと思う。
- 「きょうはおじいちゃんおばあちゃんといっしょ」と、うれしそうに登園してきた子どもたち。いっしょに遊んだり、おやつを食べたりして、大満足の様子でした。ご参加ありがとうございました。

お月見

- 秋は月が一番きれいに見える季節です。家族で夜空を見上げて、月の中のうさぎを探してみるのもよいですね。
- 日本では、旧暦の8月15日を「十五夜」と呼び、お月見をする風習が伝えられています。
- お月見の日にすすきを飾ったり、親子でおだんごを丸めて飾ったりするのもよいですね。



夜になるときれいなお月様が見える9月。保育園でも「お月見会」を行い、月の出でてくる絵本を見たり、歌をうたったりして楽しみました。そして、まん丸いお月様が見られるのを楽しみにしながら、紙粘土をころころと手で丸めて作ったおだんごを、三方に飾りました。子どもたちは、「お月様のうさぎさん、見えるかな？」とうれしそうな様子でした。

満月の夜にはご家庭でも、おだんごやすすきを飾って、子どもたちとお月様を見上げ、うさぎを探してみてはいかがですか？



防災意識を高めましょう

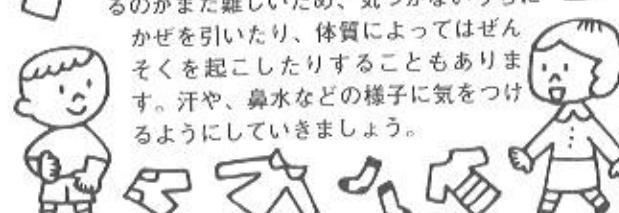
9月1日は、防災の日。過去の震災を教訓に、いざというときの対応を普段から考えておきましょう。子育て中のご家庭では、高い所に物を置いていないか、たんすなどが倒れないように固定してあるなどを、子どもの目線に立って確認してみましょう。

また、紙おむつや粉ミルク、ベビー用飲料水など、非常時に必要な子ども用の物を定期的に確認できるよう、カレンダーなどにチェックするのもよいですね。



↑気温差にご注意↓

日中はまだ暑い日が続いますが、朝夕はいつの間にか秋の気配を感じられるこの頃。過ごしやすくなったとはいえ、季節の変わり目で体調を崩してしまう子も多くなります。一日の気温の差が激しく、日中は熱中症を心配するほどですが、夜には肌寒くなるため、こまめに脱ぎ着をする必要があります。乳幼児は自分で体温を調節するのがまだ難しいため、気づかないうちにかぜを引いたり、体質によってはぜんそくを起こしたりすることもあります。汗や、鼻水などの様子に気をつけるようにしていきましょう。



イラスト★いとうみき、描々ちえ、aqua